

一般社団法人 日本保健物理学会
第 38 回臨時理事会議事録

- 日 時 : 2024 年 4 月 19 日(金) 10:00～11:30
- 場 所 : オンライン会議 (Zoom)
- 出席者 : 杉浦紳之代表理事、佐々木道也理事、赤羽恵一理事、秋吉優史理事、伊藤照生理事、榎本敦理事、小野孝二理事、川浦稚代理事、細田正洋理事、松本真之介理事、向田直樹理事
石川徹夫監事、菅井研自監事
五十嵐悠参与
日本保健物理学会事務局 副島邦洋
- 資 料 : 資料 1 一般社団法人日本保健物理学会 2023 年度事業報告書 (案)
資料 2-1 定款・規程の改定
資料 2-2 一般社団法人日本保健物理学会定款改定案
資料 2-3 一般社団法人日本保健物理学会学会規程改定案
資料 2-4 一般社団法人日本保健物理学会選挙規程改定案
資料 2-5 一般社団法人日本保健物理学会選挙規則改定案
資料 3 原子力学会・保物学会等との従来の連携経緯の紹介 (CPD 覚書の再録等)
資料 4-1 放射性物質の処分における規制免除に係る人文・社会科学的視点からの考察に関する専門研究会
資料 4-2 非破壊検査分野等におけるエックス線作業における放射線安全教育に関する専門委員会
資料 4-3 受動形個人線量計の空港保安検査時の線量調査に関する検討委員会

理事総数 12 名中、11 名の理事が参加しており、定款第 37 条に定める定足数を満たしていた。また、監事 2 名、参与 1 名及び学会事務局が出席していた。

定款第 36 条に基づき、杉浦紳之会長が議長に当たった。

○ 2023 年度事業報告書

標記の議題について資料 1 に基づき議長から説明があり、原稿提出を担当理事に依頼した。

○ 定款・規程の改定

標記の議題について資料 2-1～資料 2-5 に基づき議長から改定の内容について説明があ

った。

学会規程については全会一致で当日付けでの改定を承認した。

選挙規定については検討を継続することとした。

○ 2023 年度学会賞について

標記の議題について佐々木副会長から 2023 年度学会賞の選考結果について報告があり、了承した。

○ 論文サポート事業の活用

標記の議題について細田正洋理事から論文サポート事業の活用について説明があり、事業の窓口は総務担当理事とすることとした。

○ 特別会員

標記の議題について、仕組みの運用と選考基準の検討を行うことで了承した。

○ 臨時理事会の継続

標記の議題について小野孝二理事から医療被ばく国民線量評価委員会の継続について提案があり、全会一致で承認した。

○ 専門研究会の設置

標記の議題について榎本敦理事から 3 件の設置申し込みがあったとの報告があった。

放射性物質の処分における規制免除に係る人文・社会科学的視点からの考察に関する専門研究会については社会科学系のメンバーを追加すること、受動形個人線量計の空港保安検査時の線量調査に関する検討委員会については個人情報の取り扱いに留意することを条件に 3 件の設置を承認した。

○ 代表理事及び執行理事の業務の執行状況の報告

標記の議題について杉浦紳之会長、佐々木道也副会長、赤羽恵一常務理事からそれぞれ業務の執行状況について報告があった。

○ その他

佐々木道也副会長から放射線関連量の課題に関する検討委員会委員について提案があり、全会一致で承認した。なお若手会員を追加するよう要請があった。

佐々木道也副会長から IRPA16 開催中に A0ARP 会合が行われるとの報告があった。

秋吉優史理事から日本放射線安全管理学会との合同大会の準備状況について報告があった。

以上をもって議案の審議を終了し、議長は閉会した。
上記の決議を明確にするために、代表理事及び監事は次に記名押印する。

2024 年 4 月 19 日

一般社団法人日本保健物理学会			
代表理事	杉浦	紳之	㊟
監事	石川	徹夫	㊟
監事	菅井	研自	㊟

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名
常務理事 橋本 周

一般社団法人 日本保健物理学会
第 39 回臨時理事会議事録

日 時 : 2024 年 5 月 8 日(水) 10:00～10:45
場 所 : オンライン会議 (Zoom)
出席者 : 杉浦紳之代表理事、佐々木道也理事、赤羽恵一理事、秋吉優史理事、伊藤照
生理事、榎本敦理事、小野孝二理事、川浦稚代理事、松本真之介理事、向田
直樹理事
石川徹夫監事、菅井研自監事
五十嵐悠参与
日本保健物理学会事務局 副島邦洋
資 料 : 資料 1 一般社団法人日本保健物理学会 2023 年度事業報告書 (案)
資料 2 2024 シンポジウム・タイムテーブル案
資料 3 定款の改定について (意見募集)

理事総数 12 名中、11 名の理事が参加しており、定款第 37 条に定める定足数を満たして
いた。また、監事 2 名、参与 2 名及び学会事務局が出席していた。

定款第 36 条に基づき、杉浦紳之会長が議長に当たった。

○ 2023 年度事業報告書

標記の議題について資料 1 に基づき議長から説明があり、記述内容や追記点を確認した
上で了承され、修正については会長に一任するとした。

○ シンポジウムについて

標記の議題について資料 2 に基づき榎本敦理事から説明があった。

○ 定款の改定について (意見募集)

標記の議題について資料 3 に基づき議長から説明があり、了承された。

速やかに学会ホームページに掲載の上、保物学会メールで会員に周知し意見募集を行う
こととした。

○ その他

小野孝二理事から、医療被ばく国民線量評価委員会委員について 3 名の委員追加の提案
があり、承認した。

佐々木道也副会長から、放射線関連量の課題検討に関する検討委員会の委員構成につい
て、若手のメーリングリスト等で募集を行うことの報告があった。

秋吉優史理事から、日本放射線管理学会との合同大会について、準備状況と課題について説明があった。

以上をもって議案の審議を終了し、議長は閉会した。
上記の決議を明確にするために、代表理事及び監事は次に記名押印する。

2024 年 5 月 8 日

一般社団法人日本保健物理学会			
代表理事	杉浦	紳之	㊟
監事	石川	徹夫	㊟
監事	菅井	研自	㊟

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名
常務理事 橋本 周

一般社団法人 日本保健物理学会
第 40 回通常理事会議事録

日 時 : 2024 年 6 月 12 日 (火) 13:00~15:00
場 所 : オンライン会議 (Zoom)
出席者 : 杉浦紳之代表理事、佐々木道也理事、赤羽恵一理事、橋本周理事、秋吉優史
理事、伊藤照生理事、榎本敦理事、小野孝二理事、川浦稚代理事、細田正洋
理事、松本真之介理事、向田直樹理事
石川徹夫監事、菅井研自監事
五十嵐悠参与、河野恭彦参与
日本保健物理学会事務局 副島邦洋
資 料 : 資料 1 一般社団法人日本保健物理学会 2023 年度事業報告書 (案)

理事総数 12 名中、12 名の理事が参加しており、定款第 37 条に定める定足数を満たして
いた。また、監事 2 名、参与 2 名及び学会事務局が出席していた。
定款第 36 条に基づき、杉浦紳之会長が議長に当たった。

議題 1 2023 年度事業報告及び決算について

標記の議題について資料 1 に基づき議長から説明があった。また、監事より、決算書類
及び事業報告書等に関する監査を行い、適正であったことの説明を受けた。事業報告及び
決算について、了承した。

議題 2 定款・規定等の改定について

標記の議題について、議長及び赤羽恵一常務理事から説明があった。定時社員総会資料
公表までに説明資料をまとめることとした。

議題 3 社員総会の開催について

標記の議題について議長から説明があった。手続きやスケジュールについて確認した。

以上をもって議案の審議を終了し、議長は閉会した。

上記の決議を明確にするために、代表理事及び監事は次に記名押印する。

2024 年 6 月 12 日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事	杉浦 紳之	㊞
監事	石川 徹夫	㊞

監事 菅井 研自 ⑩

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

常務理事 橋本 周

一般社団法人日本保健物理学会
第 40 回臨時理事会議事録

2024 年 5 月 30 日、杉浦紳之会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 定時社員総会の招集について

2 議案の概要

第 1 号議案

第 13 回定時社員総会の招集

日 時：2024 年 6 月 27 日（木）11：00～12：00

開催形式：WEB（Zoom）開催

場 所：一般社団法人日本保健物理学会事務局

東京都港区新橋 3-7-2 四鹿ビル 3F

※法令上開催場所を明記します。

[議 案]

[定款第 50 条に基づく決議事項]

第 1 号議案 2023 年度事業報告

第 2 号議案 2023 年度収支決算報告

第 3 号議案 2023 年度会計監査報告

第 4 号議案 定款の改定

[定款第 49 条に基づく報告事項]

第 5 号議案 2024 年度事業計画

第 6 号議案 2024 年度収支予算

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

会長 杉浦紳之

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 6 月 4 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 6 月 4 日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事 杉浦 紳之 印

監事 石川 徹夫 印

監事 菅井 研自 印

一般社団法人日本保健物理学会
第 41 回臨時理事会議事録

2024 年 6 月 27 日、佐々木道也副会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 学会推薦について

2 議案の概要

第 1 号議案

中村秀仁会員からの、令和 7 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補応募に当たって、日本保健物理学会第 56 回研究発表会における大会特別賞及び啓発賞の受賞を理由とした推薦依頼。

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

副会長 佐々木道也

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 7 月 4 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 7 月 4 日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事 杉浦 紳之 ㊟

監事 石川 徹夫 ㊟

監事 菅井 研自 ㊟

一般社団法人日本保健物理学会
第 42 回臨時理事会議事録

2024 年 7 月 3 日、佐々木道也副会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 臨時委員会委員の追加について

2 議案の概要

第 1 号議案

臨時委員会「放射線関連量の課題に関する検討委員会」に廣田誠子学会員を追加する。

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

副会長 佐々木道也

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 7 月 23 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 7 月 23 日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事 杉浦 紳之 ㊟

監事 石川 徹夫 ㊟

監事 菅井 研自 ㊟

一般社団法人日本保健物理学会
第 43 回臨時理事会議事録

2024 年 7 月 3 日、杉浦紳之会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 共催依頼について

2 議案の概要

第 1 号議案

(一社)日本放射化学会主催「日本放射線化学会第 68 回検討会(2024)」への共催依頼。

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

会長 杉浦紳之

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 7 月 23 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 7 月 23 日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事 杉浦 紳之 ㊟

監事 石川 徹夫 ㊟

監事 菅井 研自 ㊟

一般社団法人日本保健物理学会
第 44 回臨時理事会議事録

2024 年 8 月 22 日、杉浦紳之会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 協賛依頼について

2 議案の概要

第 1 号議案

(一社)日本非破壊検査工業会主催「第 2 回エックス線安全取扱い」への協賛依頼。

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

会長 杉浦紳之

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 8 月 27 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 8 月 27 日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事 杉浦 紳之 ㊟

監事 石川 徹夫 ㊟

監事 菅井 研自 ㊟

一般社団法人 日本保健物理学会
第 45 回臨時理事会議事録

- 日 時 : 2024 年 9 月 4 日(水) 13:00～16:15
- 場 所 : 電力中央研究所大手町 708 会議室 リモート会議併用
- 出席者 : 杉浦紳之代表理事、佐々木道也理事、橋本周理事、赤羽恵一理事、榎本敦理事、細田正洋理事、川浦稚代理事、秋吉優史理事、伊藤照生理事、小野孝二理事、松本真之介理事、向田直樹理事
石川徹夫監事、菅井研自監事
日本保健物理学会事務局 副島邦洋
- 資 料 : 資料 1 議事次第
資料 2 Montreal Fund Committee
資料 3 IRPA16 若手助成について
資料 4 Notice of the 2024 Annual Academic Conference of the China Society of Radiation Protection (Second Round)
資料 5 日本保健物理学会と日本放射線安全管理学会の合同大会に関する覚書
資料 6 編集委員会運営に関する規則
資料 7 「保健物理」投稿に関する規則
資料 8 「保健物理」投稿の手引き
資料 9 JRPR EIC 会議報告
資料 10 日本保健物理学会著作権規程(案)
資料 11 令和 6 年度放射線対策委託費(将来の放射線防護体系における規制上の課題に関する調査)事業仕様書
資料 12 第 26 回福島ダイアログ 福島第一原発の廃炉・廃棄物管理と地域の未来
資料 13 「第 62 回アイソトープ・放射線研究発表会」への参画について(お願い)

理事総数 12 名中、全員の理事が参加しており、定款第 37 条に定める定足数を満たしていた。また、監事 2 名及び学会事務局が出席していた。

定款第 36 条に基づき、杉浦紳之会長が議長に当たった。

○ 理事会等活動状況

1-1 IRPA16 報告

標記の議題について議長から説明があり、佐々木副会長が IRPA 理事に選出されたこ

と、IRPA18（2032）のオーストラリア・ダーウィンでの開催が決まったことが報告された。

議長より資料2に基づいてモントリオール基金について説明があり、今後の日本保健物理学会からの協力について承認した。

佐々木道也副会長より、資料3に基づき IRPA16 参加若手の旅費助成結果について報告があった。

1-2 AOARP について

議長より、2026 年の AOCRP が中国・北京で開催されることが報告された。

1-3 CKJ 連携について

議長より、資料4に基づき CSRP 年次大会への招待、及び口頭で KARP への派遣について報告された。

1-4 総会後のフォローについて

標記の議題について議長より説明があり、改定した定款の公表、選挙規定改定、定時社員総会議事録公開をそれぞれ進めることとした。

1-5 学会ホームページ（会務の情報発信）

標記の議題について議長より説明があり、定時社員総会資料及び理事会議事録の公表を進めることとした。

2-1 企画委員会

榎本敦理事より、企画シンポジウムの結果、及び専門研究会活動報告の確認状況について報告があり、また技術士会との連携の進め方について説明があった。

2-2 編集委員会

細田正洋理事より、編集委員会運営に関する規則（規則第 B-1-2 号）の改定について、資料6に基づき説明があり、審議の結果、承認した。また、「保健物理」投稿に関する規則（細則第 C-1-4 号）及び「保健物理」投稿手引き（諸則第 E-1 号）について、資料7、8に基づき報告があり、了承した。また、論文作成サポート事業に関する文書についての編集委員会による修正を了承した。

2-2-1 JRPR

資料9の報告について確認した。また、坂間稔先生の編集委員就任について了承した。

2-3 国際対応委員会

佐々木道也理事より、ICRP 新勧告に向けたワークショップなどの検討状況の説明があった。

2-4 放射線防護標準化委員会

橋本周理事より、個人線量計の機内持ち込みに関するガイドライン制定までの流れについて説明があった。

2-5 コミュニケーション委員会

川浦稚代理事、松本真之介理事より、学会ホームページに関するアンケート結果などが報告された。また、学会ロゴデータの公開、学会プレスリリースの仕組みの整備などについて説明があった。

2-6 倫理委員会

赤羽恵一理事より、資料 10 に基づき、著作権規程案について説明があり、引き続き検討することとした。

3 臨時委員会

標記の議題について議長より説明があり、医療被ばく国民線量評価委員会の報告書の取扱いについて決めた。また、今後、臨時委員会の成果の取扱いは立上げ時に確認することとした。

4 専門研究会

榎本敦理事より、各専門研究会の状況について説明があった。

5-1, 2 若手研・学友会

松本真之介理事より、今後の活動計画の説明があった。

5-3 大学等教員協議会

細田正洋理事より、関係学科卒業生・修了生の論文リストの「保健物理」掲載予定について報告された。

5-4 J-RIME

小野孝二理事より、現状の活動状況について説明があった。

○ 選挙管理委員会について

標記の議題について議長より説明があり、選挙管理委員候補を確認した。

○ 第 5 回合同大会の準備状況について

資料 5 に基づき、第 5 回合同大会に関する日本放射線安全管理学会との覚書について承認した。

2025 年研究発表会については、水戸で 2025 年 12 月 18 日（木）～20 日（土）の会期で開催し、橋本周理事が大会長になることを承認した。

○ 規制庁委託事業の委員会委員の学会からの推薦について

標記の議題について議長より資料 11 に基づき説明があり、同事業の委員会委員に佐々木道也副会長を推薦したことについて、了承した。

○ 後援・協賛の承認について

標記の議題について議長より資料 12, 13 に基づき説明があり、それぞれ承認した。

以上をもって議案の審議を終了し、議長は閉会した。
上記の決議を明確にするために、代表理事及び監事は次に記名押印する。

2024 年 9 月 4 日

一般社団法人日本保健物理学会			
代表理事	杉浦	紳之	㊟
監事	石川	徹夫	㊟
監事	菅井	研自	㊟

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名
常務理事 橋本 周

一般社団法人日本保健物理学会
第 46 回臨時理事会議事録

2024 年 9 月 24 日、杉浦紳之会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 協賛依頼について

2 議案の概要

第 1 号議案

The 7th Asia-Pacific Symposium on Radiochemistry 2025 (APSORC25)への協賛依頼。

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

会長 杉浦紳之

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 10 月 4 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 10 月 4 日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事 杉浦 紳之 ㊟

監事 石川 徹夫 ㊟

監事 菅井 研自 ㊟

一般社団法人日本保健物理学会
第 47 回臨時理事会議事録

2024 年 10 月 11 日、杉浦紳之会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 協賛依頼（2 件）について

2 議案の概要

第 1 号議案

「第 33 回放射線利用総合シンポジウム」及び「第 42 回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会」への協賛依頼。

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

会長 杉浦紳之

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 10 月 21 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 10 月 21 日

代表理事	杉浦 紳之	㊞
監事	石川 徹夫	㊞
監事	菅井 研自	㊞

一般社団法人日本保健物理学会
第 48 回臨時理事会議事録

2024 年 10 月 22 日、佐々木道也副会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 臨時委員会「放射線関連量の課題に関する検討委員会」委員の追加承認について

2 議案の概要

第 1 号議案

臨時委員会「放射線関連量の課題に関する検討委員会」委員に、辻智也会員及び佐々木耕一会員を追加する。

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

副会長 佐々木道也

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 11 月 6 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 11 月 6 日

代表理事	杉浦 紳之	㊞
監事	石川 徹夫	㊞
監事	菅井 研自	㊞

一般社団法人日本保健物理学会
第 49 回臨時理事会議事録

2024 年 10 月 23 日、杉浦紳之会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 委員の候補者の推薦について

2 議案の概要

第 1 号議案

大学改革支援・学位授与機構から専門委員の推薦依頼があり、以下を推薦したい。

国立大学教育研究評価委員会専門委員 島田洋子会員（京大）

大学機関別認証評価委員会専門委員 床次眞司会員（弘前大）

高等専門学校機関別認証評価委員会専門委員 推薦なし

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

会長 杉浦紳之

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 11 月 6 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 11 月 6 日

代表理事	杉浦 紳之	㊞
監事	石川 徹夫	㊞
監事	菅井 研自	㊞

一般社団法人日本保健物理学会
第 50 回臨時理事会議事録

2024 年 10 月 28 日、佐々木道也副会長が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無の確認依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得た。

これにより、定款 39 条に基づく理事会の決議の省略により当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

記

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 国際対応委員会委員の交代について

2 議案の概要

第 1 号議案

国際対応委員会委員を以下のとおり交代する

退任 西田一隆会員（日本エヌユーエス㈱）

新任 北原雅典会員（関西電力㈱）

理由：西田氏の異動のため

3 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

副会長 佐々木道也

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2024 年 11 月 7 日

なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

5 理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事 橋本 周

2024 年 11 月 7 日

代表理事	杉浦 紳之	㊞
監事	石川 徹夫	㊞
監事	菅井 研自	㊞

一般社団法人 日本保健物理学会
第 41 回通常理事会議事録

日 時 : 2024 年 11 月 20 日(水) 9:00~10:35
場 所 : オンライン会議 (Zoom)
出席者 : 杉浦紳之代表理事、佐々木道也理事、赤羽恵一理事、橋本周理事、秋吉優史
理事、伊藤照生理事、榎本敦理事、小野孝二理事、川浦稚代理事、松本真之
介理事、向田直樹理事
石川徹夫監事、菅井研自監事
日本保健物理学会事務局 副島邦洋
資 料 : 資料 1-1 選挙規程改正案
資料 1-2 選挙管理委員会議事録案
資料 2 学会賞選考委員会の設置について
資料 3-1 第 5 回日本放射線安全管理学会・日本保健物理学会合同大会準備
状況報告
資料 3-2 演題登録結果
資料 3-3 学術大会の参加登録の決済にかかる経費の貸し付けについて
資料 4-1 企画委員会活動報告
資料 4-2 国際対応委員会活動報告

理事総数 12 名中、11 名の理事が出席しており、定款第 37 条に定める定足数を満たして
いた。また、監事 2 名及び学会事務局が出席していた。

定款第 36 条に基づき、杉浦紳之会長が議長に当たった。

議題 1 選挙規程について

標記の議題について資料 1-1 及び 1-2 に基づき橋本周常務理事から説明があった。選挙
規程の改正については全会一致で承認した。また、次回選挙の概要について確認した。

議題 2 学会賞選考委員会の設置について

標記の議題について、資料 2 に基づき佐々木道也常務理事から説明があった。学会賞選
考委員会の設置と運営について、全会一致で承認した。

議題 3 研究発表会の準備状況について

標記の議題について、資料 3-1 から資料 3-3 に基づき、秋吉優史理事より報告があっ
た。当座の大会運営費の不足分について放射線安全管理学会から貸付を受けたが、運営に
支障はないことを確認した。

議題 4 進捗状況の報告について

各常設委員会等の活動状況について、担当理事から報告があった。

議題 5 代表理事及び執行理事の業務の執行状況の報告について

標記の議題について杉浦紳之会長、佐々木道也副会長、橋本周常務理事、赤羽恵一常務理事からそれぞれ業務の執行状況について報告があった。

議題 6 その他

標記の議題について議長から説明があった。期末に向けたスケジュールについて確認した。

以上をもって議案の審議を終了し、議長は閉会した。

上記の決議を明確にするために、代表理事及び監事は次に記名押印する。

2024 年 11 月 20 日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事	杉浦	紳之	⑩
監事	石川	徹夫	⑩
監事	菅井	研自	⑩

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

常務理事 橋本 周